

神小だより

第4号



夏休みまで残りわずかとなりました。

7月、夏本番を迎え、神山をはじめ、それぞれの地域では、色鮮やかな自然と伝統行事で溢れます。この時期独特の風物詩、食べ物、そして祭りが、夏のその地域を象徴します。私が住む吉野川市でも、6月初旬には、美郷地区のホタル祭り、先日鴨島地区では「五九郎まつり」がありました。これから7月下旬から8月にかけて川島地区では、ひまわり畑が夏真っ盛りです。ここ神山町では、下分七夕飾りに出合いました。私にとって、7月到来、夏がきた！と感じる行事の一つとなりました。

7月ならではの…神領小での夏本番の学習活動や地域行事を、地域の季節を肌で感じ神山の魅力を味わいながら、安全に満喫してほしいものです。

1学期も残すところあとわずかとなりました。先日の授業参観では、公私ともご多用の中、お越しいただきありがとうございました。また、救命救急法講習では猛暑にもかかわらず、多数のご参加感謝申し上げます。7月1日付配付の「鮎喰川での水泳について（お願い）」を今一度ご確認ください、水難事故防止にご協力くださいますようお願いいたします。

ようこそ神領小学校ホームページへ！

2024年6月11日	はがきをいただきました
2024年6月7日	3年生大豆プロジェクト始動～敵立て～
2024年6月3日	税金ってなんだろう？～租税教室～
2024年6月3日	ゆで野菜サラダをつくろう（5年生）
2024年6月24日	わかずぎ芋プロジェクト2024がスタートしました
2024年6月24日	合同交流学習会に参加したよ！
2024年6月21日	3年生大豆プロジェクト種まき
2024年6月21日	ザリガニ釣りに行きました！（2年生）

神領小学校ホームページ(HP)にて、各学年の教育活動を発信しています。
カラー版でご覧いただけますので、ぜひ本校HPへお立ち寄りください。お待ちしております。



2024年6月18日	令和6年度神小だより3号
2024年6月18日	プールでの学習スタート！！
2024年6月18日	ついに田植え体験へ（5年生）
2024年6月18日	学校環境衛生検査を行いました
2024年6月18日	はがき（暑中見舞い）を出しにいきました
2024年7月3日	目標に向かって～放課後水泳練習
2024年6月28日	リトミックに挑戦!!(1・2年生)
2024年6月28日	カレーパーティーに行きました
2024年6月24日	給食指導がありました

水遊びや水泳の学習を進めています

6月下旬～7月上旬にかけ、雨の日が続きましたが、梅雨の晴れ間を縫って学習をしています。

発達段階に応じて、低学年は楽しみながら水に親しみ、中・高学年は一人一人めあてをもって泳法の習得、泳力向上をめざして取り組んでいます。限られた期間での学習ですが、安全を第一義とし、短期集中で、創意工夫を図りながら指導しています。ご家庭においても、子供の「挑戦する姿」に応援くださいますようお願いいたします。

7月15日(月)に名西郡水泳能力検定会を四銀いしドーム室内プールで開催します。5・6年生は、月・水・金の放課後水泳教室で、さらに泳力を伸ばすことや50mのタイムを縮めるために取り組んでいます。



「〇〇さんが〇秒を出したので出場できます!」「50m泳ぐことができなかつたけどあきらめずに挑戦しています!」などの体育主任の言葉から、子供たちの成長に日々感動し「志に果敢に挑戦する子供たちの姿」を誇りに思う気持ちが益々強くなっています。

本校では、検定会に向けての放課後水泳教室に、5・6年生全員が参加をしています。そのことが何よりうれしいです。希望者を募るのではなく、この「全員参加」に意義があり、そしてこのことが他校にはない「神領小学校ならではの教育」となっています。さらに「全員参加」で高め合ったこと・学びが、検定会出場率・人数については郡内小学校で1・2位を競うほどの素晴らしい成果につながっています。

全員参加で切磋琢磨し、子供の可能性を引き出そうと努めている体育主任をはじめ担当教員の指導力や、「あきらめず挑戦する」といった子供たちの心の強さとその姿勢はもちろんのこと、保護者の皆様のご理解とご支援が相まって「神領小ならではの教育」が成り立っていると実感しています。ありがとうございます。

検定会では、保護者の皆様の観覧も可能となっていますので、ぜひお越しください。

神領小学校地域支援体制について (1学期ご協力いただいた方々)

ありがとうございました

2学期もよろしく願っています

学校運営協議会

今年度の本協議会委員の皆様をご紹介します。

上地文子様(神領)、松浦ひろみ様(下分)、阿部健治様(上分)、笹川PTA会長様です。学校運営協議会長には、阿部健治様に決定いたしました。今後、委員の皆様のご支援とご協力をいただきながら、子供により良い教育をするための学校運営をおこなってまいります。

NPO法人まちの食農教育

フードハブ 樋口さん 杉山さん

白桃農園 白桃さん

わかすぎ芋プロジェクト
(わかすぎ学級)

お米プロジェクト(5年)

大豆プロジェクト(3年)



大豆プロジェクト活動の様子

民生委員 松浦さん

社会福祉協議会の皆さん

焼山寺の皆さん

焼山寺お接待体験(2年生)

自転車組合 河野さん 出淵さん

自転車点検

松浦さん 南上さん 南本さん

下分七夕まつり(4年生)

神領駐在所 吉田さん

特殊詐欺撲滅キャンペーン

啓発訪問(5・6年生)

※8/7(水)予定



つなぐ公社 梅田さん 秋山さん 田中さん

先達 河野さん 楠さん

大人としゃべり場(6年)

川遊び(1・2年)

※2年 7月16日(火)予定

3校(神小・広小・みつけ)交流(6年)

※7月17日(水)予定



大人としゃべり場&広小交流の様子

校長室より

神領小教育にご支援とご協力をいただいている方々への『understand』

学生時代に学んだアンダースタンド【understand】。それを訳すと『理解する、分かる』等です。教職30年余りの経験を通して、この単語の意味を掘り下げて私なりに解釈してみると、アンダー・スタンド【under(下)・stand(立つ)】は、相手の上や横でなく、「下に立つ」という謙虚な心になってこそ、相手のことや気持ちが理解できるのだと思っています。

「相手の立場を思い、自分の心を開いて、相手の心に寄り添って聴く。そして、心のひだに腑に落ちるまで、理解しようと真摯に向き合い、知ろう、分かって、学ぼう、追究しようとする」そうでなければ、上からの目線や斜めにかかっていたのでは、真なるものを到底理解することはできません。とかく人は、初心の頃は、アンダースタンドですが、慣れや経験から、初心を忘れて、アポン・スタンド【upon(上)・stand(立つ)】の立ち位置になりがちです。

たくさんの愛につつまれて成長してきた91名の子供たち。その子供たちを支え、教え導く保護者の皆様、地域の方々、学校教育を支援して下さる方々に対しまして、初心を大切にアンダー・スタンドを日々かけ、精進しようと思う今日この頃です。